

八丈島 水産だより

9月号

2016



ハイビスカス



台風第10号接近時

8月が終わり、観光客の姿も次第に少なくなり夏の終わりを感ぜますが、日中は、まだ強い日差しが照りつけ、秋の気配が感じられるのはもう少し先のことでしょうか。夏休み期間中は、多くの観光客で賑わった底土海水浴場でしたが、月の後半は台風が相次いで接近したため、海が荒れる日が度々ありました。しばらくは残暑厳しい日が続きますが、残り少ない夏を満喫しましょう！

さいきん りょうもよう

■ 最近の漁模様

8月は度重なる台風の接近により、漁に出られない日が続きました。そのような中、この時期には珍しくカツオが約4トンと多く水揚げされました。

ところでカツオの仲間にハガツオという種類がありますが、八丈島では「キツネ」と呼びます。その由来について、「味がマグロに似ていて化かされたように感じるから」という説もあります。魚の呼び名は地域によって様々ですので、調べてみると新しい発見があるかもしれませんね。



カツオ



ハガツオ

ぎょぎょうしゅうぎょうたいけん おこな

■ 漁業就業体験が行われました

8月25日から28日にかけて、漁業就業体験が行われ、兵庫県及び茨城県から3名が参加し、キンメ漁やカツオのひき縄漁等の実地体験をはじめ、島内及び漁業施設を見学し、その後の意見交換会では漁協等の人たちと活発に意見を交わしました。当初は30日までの滞在予定でしたが、台風接近により日程が短縮され、28日までの滞在となりました。

この体験をきっかけに、八丈島の漁師さんになってくれたら嬉しいですね。



25日のオリエンテーション



カツオ漁体験



キンメ漁体験